✓ 三アマの魅力とは?

1.50W出力で通信距離が大幅アップ!

- 四アマはHF帯では10Wまで、VHF/UHFでも最大20W(ハンディ機ではさらに少ない)に制限されます。
- 三アマに合格すれば、50Wまでの出力が可能に!
 - → 屋外運用やモービル運用での**遠距離通信がぐっと安定**します。

2. HF帯(18MHzなど)での本格的な無線運用が可能に!

- 三アマでは、18MHz帯が使用可能に。
 - → 海外とも安定した交信が可能な国際バンドですも!
- 電離層反射を利用した**ロングディスタンスQSO**(遠距離交信)を楽しめます。

3. コンテストやDX(遠距離交信)へのステップアップ

- 電波の飛びが格段に良くなり、各種アマチュア無線コンテストやDX通信に本格参加可能。
- QSLカード交換や「Worked All Japan」などのアワード取得も現実的になります。

4. 設備やアンテナの幅が広がる

- 高出力の無線機や、指向性の高いアンテナの使用がより意味を持つように。
- 自作アンテナやローテーター付きのタワーなど、**工作・設営の楽しみもアップ**!

5. 知識が増え、災害時の備えにもなる

- 三アマでは**電波法規・無線工学の理解が深まる**ため、非常時にも冷静に対応できます。
- 三アマの知識が、**災害時通信の現場で信頼される人材**になることにもつながります。

■ 三アマになるとCW(モールス通信)が使える!

✓ 四アマではできない、三アマからの特権

- 第四級ではCWの運用は認められていません。
- 三アマを取得すると、CW運用が可能になります。

♀ CWの魅力とは?

a. 飛びが良い!

- CWは電波の帯域が狭く、非常に効率のよい通信モードです。
- 音声(SSB)では届かないような遠距離でも、CWならつながることが多いです。

b. シンプルで省電力

- 通信内容が単純で、少ない電力でも明瞭に届く。
- 小型のQRP(出力5W以下)機器との相性も抜群。

c. 世界中のオペレーターと交信可能

• CWは**国際共通語**。言語の壁を越えて世界中の無線家とつながれます。

d. アワードやコンテストで有利

CW専門のコンテストも多数開催されており、上級オペレーターとしての評価も高いです。

e. 災害時通信にも強い

• 電力や帯域に制限がある場面でも、**確実な情報伝達ができる手段**として信頼されています。